

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自然と誇りに生きましよう。

奈良は美事をひらくまち。青少年は健康でいつつと、正しく強い人間になりましよう。

奈良は神皇のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましよう。

奈良は清静で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましよう。

奈良はのびのびなまち。市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましよう。

奈良市民だより

No. 335

市民のうごき
(昨年10月1日現在)
人口 257,482人
男 124,734
女 132,748
(10月1日国勢調査による)
世帯数 79,490
世帯数は住民登録による

1976年

あけましておめでとようございませう



花咲く文化都市奈良の夜明け

(勝間田池から薬師寺をのぞむ 石川忠行氏撮影)

輝かしい昭和五十一年の新春を二十六万奈良市民のみなさまとともに迎え、心からおよろこび申しあげます。

私は年頭に際し「求道(ぐどう)もって真に幸せなる文化のまち奈良を建設せん」を、本年の標語に掲げ、次のことを柱として市政をすすめてまいりたいと存じます。

- 一、植樹百万本運動を一層すすめる中、奈良のまちがあるという心豊かなまちづくり。
- 二、早起きは人生の基本なり、これを実践して未来をひらく健康なまちづくり。
- 三、ごころろさん運動を徹底して、心のかよう
- 四、友好・姉妹都市である中国の西安、韓国の慶州、スペインのトレドと更に友好親善を深めるとともに、世界の古都とも友好提携をすすめる。
- 五、青少年に土に親しみ正しい心を育てる道義のまちづくりと、みそ・つけ物・早起き等をすすめる。



奈良市長 鍵田忠三郎

市民すべて、友情に結ばれてのまちづくり。四、自分の家の前の清掃に責任をもつ運動を全市にひろめ、心の美しいまちづくり。

五、もったいない運動を展開して、勤儉節約のまちづくり。

以上を求道・不退転もって全市民の理解のもとに推進し、真に幸せなる人の道にあまねく行なわれる文化のまち奈良市を建設したいと存じております。そして

一、緑いっぱいのはらに道路が整然とし、下水道完備の新平城京のまちづくりをなし、その中心である平城宮跡に歴史博物館をつくるべ

二、明年二月十五日に落成する新庁舎の屋上に美しい音の鐘を設置し、新市庁のホールには平城京の千分の一の復元模型を置き、一見して平城京創造の偉大さが分るようにする。

三、朱雀(すざく)大路の二条大路と四条通り一千坪区間を緑の道として復元、第二阪奈道路を推進する。

四、友好・姉妹都市である中国の西安、韓国の慶州、スペインのトレドと更に友好親善を深めるとともに、世界の古都とも友好提携をすすめる。

五、青少年に土に親しみ正しい心を育てる道義のまちづくりと、みそ・つけ物・早起き等をすすめる。



奈良市議会議長 小林茂市

あけましておめでとようございます。希望にあふれる昭和五十一年の新春を迎え、みなさまがたのご清福とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

昨年五月、みなさまがたのご支持を得て新たな市議会を構成いたしました私も四十四人は、市政の最高議決機関としての自覚のもと、市民生活の安定と福祉の向上を図るため、住みよい環境づくりや教育施設の充実、さらには社会福祉、同和対策などの充実を念願し、誠心誠意懸命の努力を傾注してまいりました。

待望の新庁舎建設工事に着手し、市民各層による中国西安市への友好訪問を果たし、また姉妹都市トレド市の友人を奈良市に迎えるなど国際都市親善の実をも挙げ得ましたことは誠に同慶にたえない次第でございます。

ここに輝かしい辰年の年頭にあたり、私ども市議会は、さらに充実した住みよい理想都市奈良市建設のため、今日のきびしい社会情勢をふまえながら決意を新たにみなさまがたの負託にこたえるべく精進する覚悟をいたしております。

どうか市政に対するみなさまがたの倍旧のご理解ご協力をお願いいたしまして新年のごあいさついたします。

来る語る

新春座談会



を聞く中学生代表

- 中学生代表
- 青木 謙友(三笠三年)
 - 大宮町一丁目
 - 森中 博子(三笠二年)
 - 尼ヶ辻町
 - 大西 正哉(若草三年)
 - 今在家町

司会 昭和五十一年の新年を迎えるにあたって、皆さんがたは奈良市の中学生として、奈良のまちづくりによせる夢なり希望なりをお持ちだ

といます。そこで、きょうは市長を閉んでそれぞれの若い夢なり希望を語っていただきたいと思ひます。

話のさそい水として、まず市長から奈良市の未来像について話していただきましよう。

鎌田市長 一言に未来といつても十年先、百年先、いや数百年先といろいろありますね。それできょうは諸君が成人して社会のために大いに活躍するところの十年先を目途に話をすすめたいと思ひます。まず、十年先の奈良は緑いづばいのまことにしたいと思ひます。

「朱雀大路」一キロも復元する

緑の中に奈良埋める

植樹百万本を推進

西大寺北小学校の各新設をはじめ、田原・狭川・精華各幼稚園の改築、登美ヶ丘公民館・横井隣保館の新築など施設の充実をはかると同時に、心の行政を中心として福祉、上・下水道、ゴミ清掃など市民生活に直結した施策に取り組みで進みました。また「ごくろうさん・早寝早起き運動」を柱に「植樹百万本運動」、「自宅の前の清掃に責任をもつ運動」、「しつぱない運動」などを展開して、市民

参加のまちづくりを推進してきました。国際的にはスペインのトレド市からアソル・ビバル・ゴメス市長ら親善代表団一行を奈良に迎え、一方では第二次助中友好代表団を西安市に送って友好姉妹都市との友好親善の実をあげました。

ことしは、昨年までの施策をさらに力強く推し進め、真に幸せなる文化のまち奈良の建設をめざしてまいります。

奈良公園のサクラ、カエデはもとより、樹苗五十万本を育て高門山・春日山・御蓋(みかさ)山・若草山・佐保丘陵まで植樹をやってくれたんです。そのおかげで奈良公園の緑がまだにあるのです。われわれもその遺志を継いで、いましつかりと植樹をして、奈良のまちを全部緑いっぱいにしてという考え方で、いや、まちの中に緑があるというでなく、緑いっぱいの中にまぢがあるようにせねばならぬと思ひます。

平城宮跡に歴史博物館をつくる

奈良市は、いま一年に七千人から一万人くらい人口がふえているんです。現在二十五万七千人だから諸君が二十五歳に達する十年後の奈良の人口は三十四、五万人にはなると思ひます。そのころには森の中に奈良のまぢがあるようにしたいと思ひます。そしてその中心は平城宮であり、昔の平城宮の場所、歴史の繰り返えしたまぢその中心になります。そこへ歴史博物館をつくらせて、日本の歴史を一目でしのべるようにす

緑化・清掃へ 子どもも協力

「ごくろうさん」で総親和

司会 いま市長さんから十年先の奈良の姿についていろいろお話がありました。これについて皆さんが考えていること、質問したいことがあれば話していただきたいのです。

市長 けつこうですね、そういうのは、奈良市ではね、みんなでもちを掃除しようという運動を去年からはじめています。手はじめに始めたのが「自分の家の前の清掃に責任をもつ運動」というのです。奈良には全部で八万世帯ありますが、みんなが自分の家の前の清掃に責任をもつてくれたら、まぢはいっぱんにきれいになる。そして、掃除は心の掃除ですから、奈良のまぢは心がいっぺんに美しくなるのです。

ごくろうさん運動でもって、市民総親和のまぢとなり、自分の家の前の清掃に責任をもつ運動をやって、まぢだけじゃなくて奈良市全体の心も美しいまぢとする。そういう心の豊かな、人の道のあまね

中学生が市長に聞く

奈良公園のサクラ、カエデはもとより、樹苗五十万本を育て高門山・春日山・御蓋(みかさ)山・若草山・佐保丘陵まで植樹をやってくれたんです。そのおかげで奈良公園の緑がまだにあるのです。われわれもその遺志を継いで、いましつかりと植樹をして、奈良のまちを全部緑いっぱいにしてという考え方で、いや、まちの中に緑があるというでなく、緑いっぱいの中にまぢがあるようにせねばならぬと思ひます。

求道もって幸せ

な文化都市建設

奈良は中国と結んだ時に発展するんですね。昔、平城宮が栄えていた時には中国の長安、いまの西安と遺唐使(けんとうし)などを交流して仲よくやっていた。奈良の人口が二十五万に達すると、要するに昔の人口に戻ると、自然に西安のまぢと友好都市提携をせねばならなくなるので、不思議と歴史の繰り返えしをやるんですね。奈良は中世以前には木当に栄えた国際都市でした。だからいままた国際都市として栄えるように復活したわけなんです。そして、

スポーツの親善試合がやりたい

三津田さん 姉妹都市の同じ年齢の友だちと自分たちの町のことを語り合ったり、また私たちの年ごろだったら、だいたいみんなスポーツをやっていますから、スポーツの交歓試合をやったりして親善を深めたいと思ひます。

青木君 奈良市民が世界へ出て行く前に、先ず奈良市のまぢを豊かにして、古民の和を

心があるのは外国のことなんです。最近の市民だよりで、奈良市が外国の都市と姉妹都市を結んでいることを知って、ひじょうにうれしかったんです。スペインなんか遠い国ですけど、それで感じたのは、私も姉妹都市の人たちと話をしてみたいなあということなんです。それに、いかいっしょに合宿なんかもやってみてほしいですね。

市長 スペインの少年たちというのは明るくはがらから、目も黒い髪の毛も黒いからほんとに親しみを感ぜますよ。

楠木君 話を聞いていたらほんとにほんとうに行きたいと思ひます。それこそ人数ではなしに、たくさんの方が行って交流をもてるようになったらほんとに楽しいと思ひます。それに国際交通の組織をつくらせて、奈良市のすべての方が姉妹都市の人たちと交流をもてるようになったらすばらしいですね。

平城宮跡の時代は文化が大いに栄えていました。その文化と人々の道徳の盛んな姿をいうのです。人の道がいきわたった姿を文化の盛んな姿というんだよ。テレビが多かったり、自動車の数が多かったり、電気・石油の消費の多いのが文化の盛んな姿というのでは決してありません。昔は仏教都市として、私の道でもって奈良は大きく文化の花を咲かせた。いままた道義のまぢとして大きく文化の花を咲かせる。そんなまぢづくりをやりたいと思ひます。ほくはね、ことし一九七六年は、求道(ぐどう)もって真に幸せなる文化のまぢ奈良を建設せん、という標語をかけてやっついでいこうと思ひます。

平城宮の時代は文化が大いに栄えていました。その文化と人々の道徳の盛んな姿をいうのです。人の道がいきわたった姿を文化の盛んな姿というんだよ。テレビが多かったり、自動車の数が多かったり、電気・石油の消費の多いのが文化の盛んな姿というのでは決してありません。昔は仏教都市として、私の道でもって奈良は大きく文化の花を咲かせた。いままた道義のまぢとして大きく文化の花を咲かせる。そんなまぢづくりをやりたいと思ひます。ほくはね、ことし一九七六年は、求道(ぐどう)もって真に幸せなる文化のまぢ奈良を建設せん、という標語をかけてやっついでいこうと思ひます。

奈良の未来

市長を囲む新



鍵田市長の抱負を聞

出席した中
(順不同、敬)

三年)	今在家町
三津田 泉	(若草)
三年)	法蓮北町
楠木 博一	(春日)
二年)	大安寺町
増田 尚子	(春日三年)

納院町



三津田 泉さん

奈良の歴史は日本の歴史であり、日本国中から観光客がやって来て、この森の中の歴史博物館公園で日本の歴史を学ぶ。歴史は未来を明示するのですから、日本人はみなこ

の豊かな、人の道のあまねく行なわれる文化のまち奈良市。そのうなぎ道は整然と、下水道も完備した新平城京のまちづくりが立派にできて、その中心の平城宮のあとには日本の歴史が一望できる歴史博物館があり、日本民族の心ふる里である遺跡のさかんなまちをつくる。そして国際的にも中国の西安、韓国の慶州、スペインのトレドと結ぶ心安らぐ国際文化のまち、これがはくらの理想とするまちの姿です。

を深めたいと思います。

市長 ことは西安とそれをやろうと思っています。向うから来るんですよ。来年はこちらから行きます。男女バレーボール、卓球なんかは中国は強いんですよ。スポーツだけでなく、書道なんかも交換したらいいですね。交通なんかにして仲よくしてもらったらね、人生が豊かになりますよ。諸君は若いんだし、未来があるんだ。諸君がそういう国の人々と、それも若い人たちと結ぶと人生が豊かになりますよ。

増田さん 私、いま一番関心しているのは、市民運動もやるとして、火事の少ないのも、交通事故の少ないのも日本一だし、日本でも有数のおいしい水を十分供給できるようにしたいし、幼稚園も全国で一番多いし、公民館も近畿地方で一番多いんです。また、みそづくりをすすめて、どこにもないおいしいみそを食べとらんんです。奈良市はいまや日本一だ。だから世界に向かって広がっていくわけですよ。



楠木 博一君

良はすばらしい都市やなと思われようにしていきたいと思えます。

市長 そう、ぜひそうするよう諸君たちもがんばってください。

はくがトレドへ姉妹都市を



増田 尚子さん

出て行く前に、先ず奈良市の緑を豊かにして、市民の和を広げてね。奈良市民はやっばり良い人たちがばかりだといわれるようになってから外国へ行って親善を深めたら良いと思います。

市長 いま両方やっていますよ。緑もふやしているし、市民運動もやるとして、火事の少ないのも、交通事故の少ないのも日本一だし、日本でも有数のおいしい水を十分供給できるようにしたいし、幼稚園も全国で一番多いし、公民館も近畿地方で一番多いんです。また、みそづくりをすすめて、どこにもないおいしいみそを食べとらんんです。奈良市はいまや日本一だ。だから世界に向かって広がっていくわけですよ。

早起き運動で未来を拓くまちへ



大西 正哉君

のあと家の前の掃除をする。それをだんだん回数をややして二日に一度といたように広げていったらよいと思えます。

市長 いま、君がいつくられた通りだ。奈良市内では町

大西君 早起き運動と自分の家の前の掃除に責任をもつ運動を兼ねた形で呼びかけたらどうでしょうか。

たとえば、毎週日曜日朝早く起きてラジオ体操をやった、そして



青木 謙友君

青木謙友君 ぼくの近所でも早起き運動をラジオ体操お年よりの人が多いんです。だけど、お年よりの人はあん



森中 博子さん

森中博子さん 最近近所新興住宅地なんかでは、近所づき合いなんかをほとんどしないですよ。朝早くからみんないっしょに掃除なんかをするこ

増田尚子さん 早起きというのは健康にもよいし、時間も余裕ができるし、だから

とによって、暖かい近所づき合いが広がっていくように思っています。

市長 そうです。それが「こくろうさん運動」なんです。それはね、隣りの人にはじめは声をかけにくいでしょう。隣りの人が仕事をしていたら「こくろうさん」というんです。最初は知らん顔してらだけ。二回目いたらお釈

国際親善

少年同士の交流を

「ぼくらもぜひ行ってみたい」

大西君 奈良市は、いま三つの都市と姉妹都市として結ばれているけど、そういう国際親善の中で、少年同士の交流がしたいですね。できたなら向うへ行ってみたいです。

市長 百聞は一見にしかず。だから、中国でも、自分で行って自分の目で確かめてきたら、なるほど中国の人たちははっきりやっているな、と

いうこととか、仲よくしなけりゃいかなんというところがよくわかるからね。先日、西安とトレドと慶州と、奈良の小とと緑のあったところとで、今後もやっていきます。

森中さん 今まで国際友好親善を深めるために、姉妹都市を結んでくれましたが、これからもそういうことをやるお考えですか。

市長 現在結んでいる西安、トレド、慶州といままでどおり親しくやっていきたい。そのほかにも歴史的に奈良と緑のあったところとで、今後もやっていきたいと思っています。

青木君 国際親善をもっと深めて、日本の奈良をヨーロッパとかアメリカとか、世界の人々に知ってもらって、奈

ほくが年のはじめに心に誓うのは、ことしはこのように信心の道を歩んでいこうということです。日本は仏教国ですから、一生けんめいにお経をあけることです。信心の道を歩んでいると、ほんとの友だちもできるし、自信もできてくるわけです。

諸君は学生だし、学業の道

市長 “信心の道” 歩む

そこに自信も生まれる

森中さん 市長さんの話を聞いてると頼もしい感じがしてきます。いろんなことを実行されているしね。これからの自信をもっとどんどんやってもらいたいと思えます。

市長 いま、自信を持って歩いてくれたけど、人にほめてもらったら自信はできないんですよ。自信というのは自分で自分を信ずることです。それはきびしい修行に耐えてはじめて生まれるものです。

森中さん 市長さんの話を聞いてると頼もしい感じがしてきます。いろんなことを実行されているしね。これからの自信をもっとどんどんやってもらいたいと思えます。

市長 いま、自信を持って歩いてくれたけど、人にほめてもらったら自信はできないんですよ。自信というのは自分で自分を信ずることです。それはきびしい修行に耐えてはじめて生まれるものです。

市政映画

ご利用ください

市政映画「清掃」「福祉都市宣言のまち奈良」「奈良」1・2部

「ようこそ西安市友好代表团」昭和49年10月、孫長興西安市革命委员会主任代表団が奈良を友好訪問したときの記録映画

奈良市紹介映画「古都奈良」日本・中国・韓国・英語・スペイン各国語版

いずれも16、カラー、20～30分ものです。自治会・学校・団体・職場その他各種集會でご利用ください。上映希望の向きは下記へ申し込んでください。

奈良市広報公聴課
電話①111番(代表)

市立幼稚園の新園児を募集

市立幼稚園では昭和五十一年度の園児をつぎのよう募集します。入園希望者は一月十六日～一月二十二日(土・日曜日を除く)午後一時～四時(午後一時～三時に渡しまし)までに希望の幼稚園へ願書を出してください。

【二年保育】昭和四十五年四月二日～同四十六年四月一日までに生まれた子。

【一年保育】昭和四十六年四月二日～同四十七年四月一日までに生まれた子。

健康メモ

正月疲れを減さぬよう
年の暮れから正月にかけて乱れた生活のリズムを早く取り戻しましょう。早い日に気を引き締めて、適当な休息・運動・食事を心がけ、規則正しい生活で正月の疲れを取り除くことが大切です。

受験勉強と室内環境
入試を目前に猛勉強中のお子さん方の体調を整えることは大切ですが、それにもまして室内環境が無視できません。室温22度C、湿度65%でいつも新鮮な空気——これが理想的です。石油・ガスストーブを使う家庭が多いようですが、換気を怠ると眠くなり、集中力が散漫になって能率はあがりず体をこわします。

暖房よりもむしろ部分的に手足の暖をとる方が却って効果的です。手足は外の気温に早く反応して、からだへの熱の出入りを調節する役割を果たします。汚染した暖房の空気より新鮮な空気が頭脳の働きを活発にするものです。

成人式

ことし奈良市で成人となられる三千九百五十九人が一堂に迎えて挙行される成人式は既報のとおり一月十五日に中央体育館で行なわれます。昭和三十一年中に生まれた新成

平服で参加しよう 十五日、中央体育館で

人の方には、住民基本台帳をもとに市教育委員会から一人一人に案内状を郵送しますが、何かの都合で案内状が届かない方も進んで出席してください。できるだけ平服での参加をのぞんでいます。

午前九時から受付けて同十

学齢児の健康診断

市教育委員会では、ことし新しく小学校へ入学する子の健康診断を行ないます。

受けてもらうのは昭和四十四年四月二日から同四十五年四月一日までに生まれた新就学児で、学校ごとに日程を決めて健康診断通知書を送ります。国立・私立の学校へ入学される方も必ず通知書に示された学校で健康診断を受けてください。

また昭和五十年十二月一日

新春の囲碁将棋大会

「老春の家」で新春囲碁・将棋大会が二月二十五日(日)午前十時～午後四時に開きます。

市内在住の身体障害者で参加希望の方は住所・氏名・年齢・電話番号を添えて、はがきか電話で一月二十日までに市内法蓮町みどりの家(電話〇五七五七番)へ申し込んで下さい。

四つの教室

中央体育館では、新春開講の各教室受講者をつぎのよう募集しています。受講料はいりませんが、傷害保険料百円がいらいます。

受講希望者は往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・クラス別を書いて、一月十日までに市内法蓮町鴻の池、市中央体育館(電話〇一五〇二番)へ申込んで下さい。

スキー教室

第十四回市スキー教室が、一月十四日(水)午前十時三十分から、申込みは一月十日まで。

【囲碁】一月十四日(水)午前十一時から。申込みは一月二十日まで。

【将棋】一月二十四日(土)午前十一時から。申込みは一月二十日まで。

(市内法蓮町鴻の池、電話〇三五一番)へ申し込んで下さい。

花の市

一月の「花の市」は、第三日曜の十八日に開きます。場所は近鉄奈良駅前と西部公民館横広場で、時間は午前八時から午後三時です。

安全運転センター開く

特殊法人自動車安全運転センター(国家公安委員会所管)の奈良県事務所が一月一日から発足します。場所は橿原市葛木町の自動車運転免許試験場内(電話〇七四四二)七七一七番。ここでは交通事故証明や累積点数の通知など五つの業務を行ない、交通事故の防止と運転者へのサービスをします。

▽通知業務 処分前歴のある人は違反点数二・三、な

山焼き

古都の春を告げる火の祭典「若草山焼き」が、恒例により一月十五日に行なわれます。この日は例年通りか

西部公民館で歴史図書貸出す

西部公民館では一月十五日から市内の一般成人と勤労青少年に、奈良の歴史に関する図書の貸出しを始めます。貸出し日は毎週木曜日と土曜日の午前十時～午後三時で、印鑑と市内在住を証明する書類が必要

「みどりの家」で新春の囲碁・将棋大会が二月二十五日(日)午前十時～午後四時に開きます。

市内在住の身体障害者で参加希望の方は住所・氏名・年齢・電話番号を添えて、はがきか電話で一月二十日までに市内法蓮町みどりの家(電話〇五七五七番)へ申し込んで下さい。

「老春の家」で新春囲碁・将棋大会が二月二十五日(日)午前十時～午後四時に開きます。

市内在住の身体障害者で参加希望の方は住所・氏名・年齢・電話番号を添えて、はがきか電話で一月二十日までに市内法蓮町みどりの家(電話〇五七五七番)へ申し込んで下さい。

「善い行い」がとどく「善意銀行」

【昨年の分】

五月七日 今市町一丁目永井よ志子さんから善意の小箱義金百二十五円。

同日 手貝町荒木直三郎さんから、みそづくり用のポリタンの容器(十五入り)六十個、あやめ池町藤田直子さんから愛の定期便二千円。

同日 友愛グループ(代表岡崎英子さん)から東大寺整備費へと手づくりのかしわもち三百三十個。今市町一丁目永井よ志子さんか

ら善意の小箱義金二千六百六十六円。▼東紀寺町奈良女子大付属高校三年生有志から千六百六十一円。

同日 百葉園二丁目森岡千恵子さんから亡夫の供養としてガンセンターへと二十万円。

同日 梅井地区民生委員協議会から善意の小箱義金九千四百円。

同日 都路局消印の愛の匿名定期便五千円。▼梅井町村上一夫さんから三千元。▼右京二丁目野村真子さんから衣類三十四点。▼能登川町中田正幸さんからヤマハ足踏みオルガン一台。

同日 法華寺から善意の小箱義金八千八百三十円。

同十七日 二条町三丁目滝沢幸子さんから善意の小箱義金二千三百三十五円。

同日 一丁目、時塚町今井キクさんから児童用体操シャツ十五着。

同日 尼辻町東和苑の桑田和明さんから奈良警察署を通じて三万円。▼警多林町西野サダさんから「みどりの家」へと一万円。▼奈良高等学校図書館から善意の小箱義金八百六十二円。▼生駒郡三郷町東阪、チ子さんから奈良警察署を通じて一万円。▼学園地区婦人会(代表高野靖子さん)から衣類約二千点を大徳安宿宛へ。

同日 鶴舞西町河面和

也さんから奈良警察署を通じて交通遺児のためにと千円。

同日 登美ヶ丘四丁目藤山カヨさんから愛の定期便三千円。

同日 中登美団地北村操さんから愛の定期便二千円。

同日 鳥見町二丁目山崎利夫さんから十万円。

同日 大和郡山北北治町吉川浩さん・松葉久男さんから奈良警察署を通じて交通遺児にと一万円。▼学園大和町石田淳子さんから同署を通じて五百円。▼小鹿会(代表森田良子さん)から手作りのマドレーヌ菓子五百個を成美学寮へ持参慰問。